

子どもたちの健やかな成長のために

—令和元年度の全国学力・学習状況調査の結果から—

豊岡市立港西小学校

全国学力・学習状況調査とは

平成21年度から全国一斉に実施されている調査です。毎年、4月に、小学6年生と中学3年生が受けます。小学校では、5年生修了までの国語・算数の学習の状況が問題に出ます。(数年ごとに理科もあります)

昨年度までは、国語、算数共、2つの問題(A:知識の問題とB:活用力の問題)がありましたが、本年度は、知識問題はなく、活用力の問題を中心に行われました。学力問題の他、学習習慣や生活習慣の様子を尋ねる時間も本年度はありました。

この調査の目的は、児学力の全てではなく、「一部」であります。児童一人一人の学力や学習・生活習慣の様子を把握し、今後の授業改善や学校経営に生かしていくことです。学校の成績には反映しません。

その趣旨に沿って、下記の4で記していることを改善点として取り組み、また、5で記していることにつきまして、各ご家庭で基本的な生活習慣づくりにご支援をいただけますよう、お願い申し上げます。

1 学力調査から

(1) 国語について

- ①全体の結果・・・全国平均と同程度でした。
- ②全国平均と比べて、よかったところ・・・「話す・聞く力」「記述式問題の正答率」
- ③全国平均と比べて、よくなかったところ・・・「読む力」

(2) 算数について

- ①全体の結果・・・全国平均より上回っていました。
- ②全国平均と比べて、よかったところ・・・「知識・理解」「数学的な考え方」「記述式問題の正答率」
- ③全国平均と比べて、よくなかったところ・・・「数量や図形についての技能」

2 児童質問紙から (下の○数字:①全国平均と比べて、よかったところ ②全国平均と比べて、よくなかったところ)

(1) 授業について

- ①「国語・算数の授業共に高い興味・関心」「授業に臨む姿勢・行動態度」他
- ②ありませんでした。

(2) 生活について

- ①「朝食」「家庭での基本的なタイムスケジュール(学習・就寝)」「楽しい学校」「きまりの遵守」「地域行事の参加」「挑戦する心」他
- ②ありませんでした。

3 学力面での課題 ◎昨年度の結果と同様に、国語の「読む力」に課題が続きます。

4 今後の学校での取り組み

(1) 成果:本校がこれまで指導してきました、少人数の利点を活かした子どもたち一人一人に寄りそう授業を行うと共に、子どもたち自らが考えたこと・感じたこと・思ったことを自分の言葉で表現し、それを級友がよく聴き、意見を交流しなから質の高い学びに結びつけていく学校文化を引き続き行っていく。

(2) 改善:昨年度と同様に、国語の「読む力」が課題にある。そこで、発達段階に応じた質の高い読書が求められる。

①読書の推進:ア)国語の授業での読書活動を活発化します。

イ)港学校園では、毎月23日を「家庭読書の日」とし、ゲームやスマホやテレビの時間を縮減し、家庭読書活動を行っています。その活動を柱に、その他の日においても、家庭読書活動を活発化します。

②授業改善の実施:文章を正しく理解できる「語彙力」や文章の要点を掴み、分かりやすくまとめる「要約する力」を、辞書の使用や各学年の発達段階に応じて、日々の授業の中でこの力を伸ばす指導を継続して行います。

5 家庭へのお願い

これまで、学校だより等で、お願いしましたことを再度、お願いできたらと思います。

- (1)よい眠りが「脳を育てる」・・・テレビやゲーム等の使用のきまりを作り、早い時間に就寝をお願いします。
- (2)家庭が「心の安全基地」に・・・認められているという安心感は、子どもの活動のエネルギー源になります。お子さんの目を笑顔で見て、よい行いがあつたり、がんばっている姿を見たりされましたら、どうぞいっぱい褒めてください。